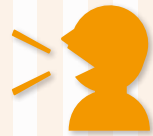




いじめ・非行防止セミナー



天童市立第三中学校
3年
いわぶち あやめ
岩淵 礼姫 さん



Q どんな気持ちでこの主張に臨みましたか。

A 今いじめを受けている人の助けになれば、という気持ちで今回の主張をしました。もし身近にいじめを受けている人がいて、その人を助けたいという気持ちがあったら、ぜひ勇気を出して声を上げてほしいです。いじめられている人は、孤独感にとらわれてしまいがちです。例えば声をかけられるだけで、きっと心が楽になることもあるはずです。

私はこの主張を通して、それまでは隠そうとしてきた自分の個性を、表現できるようになりました。そして勇気を出して一歩踏み出す大切さや、私自身が周りの人を思いやることの大切さなど、たくさんのことを学べたと思います。

※岩淵さんは北海道・東北ブロック代表として、第40回少年の主張全国大会に出場し、最優秀の内閣総理大臣賞を受賞しました。
※第57回山形県少年の主張大会における受賞者上位3名の主張については、県内4地区の教育事務所にて、CD音源の貸出を行っております。



長井市教育委員会
文化生涯学習課 主事
さいとう こうだい
齋藤 広大 氏



Q 活動を通して感じていることを教えてください。

A 長井市まちづくり青少年育成市民会議のさまざまな事業を通して、子ども達が成長していく姿は私自身にも日々大きな学びを与えてくれています。平和と共存を大切にする「長井の心」を養うことで、豊かなまちづくりを実現していきたいです。

地域の未来をつくるのは、子ども達です。「大人が変われば子どもも変わる」という言葉がありますが、これは言い換えれば「大人が変わらなければ子どもは変わらない」ということでもあります。大人も子どもも皆で足並みを揃えて、お互いに豊かな心を育てていくことが明るい未来をつくっていく原動力になるのではないのでしょうか。

REPORT 「いじめ・非行防止」アピール

米沢市内の中学生らで構成された「防犯・交通米沢少年隊」が、いじめ・非行防止セミナーにおいて、非行防止広報や自転車施錠点検など、日ごろの活動内容について発表しました。最後にみんなで「自分たちができることを考え、力を合わせて実行し、みんなでいじめ・非行をなくしましょう」と呼びかけました。



防犯・交通米沢少年隊のみなさん

REPORT 平成30年度 山形県青少年健全育成大会 受賞者のみなさん

長年、各地区で街頭指導活動や青少年の非行防止等の青少年育成活動に貢献してきた方々を表彰いたしました。

青少年育成功労者

井上 次郎 さん(山形市)
柴田 一夫 さん(山形市)
有川 富二子 さん(山形市)
佐藤 三千子 さん(山形市)
会田 庄二 さん(山形市)
庄司 文子 さん(真室川町)
益子 光子 さん(米沢市)
手塚 昌之 さん(米沢市)
中村 喜彦 さん(鶴岡市)

青少年健全育成県民運動協力者
平間 由紀子 さん(米沢市)

青少年健全育成県民運動協力団体
米沢松岬ライオンズクラブ(米沢市)



今年度の「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動の取組みで、「いじめ防止」の標語とポスターの優秀作品の作者を表彰いたしました。

優秀標語作者

安孫子 未玖 さん(寒河江市)
齋藤 乃愛 さん(新庄市)
丸山 剛 さん(白鷹町)
工藤 未尋 さん(鶴岡市)

ポスターデザイン最優秀作品作者
長岡 琴羽 さん(山形市)

平成 **30** 年度

“いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動の取組み

平成30年度 いじめ防止 優秀標語

「いじめ防止」標語を募集したところ、県内の小・中学校から計53,639件の応募があり、今年度は下記4作品が見事優秀賞に輝きました。作者は10月21日に伝国の杜 置賜文化ホールで開催された青少年健全育成県民大会において表彰を受けました。

村山
地区

標語だけ? 実践してこそ いじめゼロ

寒河江市立陵東中学校 1年 安孫子 未玖 さん 作

最上
地区

なりたいな。 心の声が 分かる人

新庄市立萩野学園 5年 齋藤 乃愛 さん 作

置賜
地区

友だちの ちがいをみとめて 広がる輪

白鷹町立東根小学校 4年 丸山 剛 さん 作

庄内
地区

「やめよう」と 言える勇気を 広げたい

鶴岡市立朝陽第三小学校 5年 工藤 未尋 さん 作

平成30年度 いじめ・非行をなくそうポスター

“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動の周知・啓発を図り、また「いじめ防止」優秀標語を広く県民の皆様に知っていただくために、県内の高校生を対象にポスターのデザインを募集し、作成しました。



下の手は上の手を支えており、1人じゃないというメッセージを込めました。下の手の色は、向日葵が育つために必要な水をイメージしました。

学校法人富澤学園 山形城北高等学校3年 長岡 琴羽 さん 作

地域の大人のためのインターネット研修会

平成30年5月29日(火)県庁講堂にて、「地域の大人のためのインターネット利用に係る研修会」を開催しました。講師に株式会社LACサイバーグリッドジャパンICT利用環境啓発支援室長の吉岡良平氏を迎え、「家族で支えたいネットのトラブルとセキュリティ〜ネット、スマホ、SNSと上手に付き合うために〜」と題して、会員や青少年育成団体の関係者約100名が参加しました。



子どもたちを取り巻くインターネット環境やトラブルに巻き込まれる危険性とその予防策を、子どもと一緒に大人も考え、実施していかなければいけないと初心者にも分かりやすくお話していただきました。

高校生 ICT Conference 2018 in 山形



平成30年9月29日(土)県庁講堂にて、本県では初となる「高校生ICT Conference 2018 in 山形」が開催されました。

安心ネットづくり促進協議会が主催しており、初対面の人と話し合うことで「考え、まとめる、聞く、話す、見せる、伝える」などの修練と携帯電話やインターネットを安全・安心に使うために情報モラルについて考え、

実践し、将来のインターネット環境をより良いものにしていくという目的があります。県内10校20名の生徒の参加があり、「社会で活躍するためのICT活用法〜18歳成人化を控えて〜」のテーマのもと、各グループで様々な意見を出し合って結論を導き、発表を行いました。

参加者と県関係者の投票により森明弘さん(山形南高2年)が全国サミットに出場することが決定しました。全国サミットでまとめた意見は内閣府や各関係省庁に報告を行います。